



こんにちは、京都にある龍谷大学の深尾ゼミナールです。春になり学年が変わったということで、このページを担当させてもらう代も変わりました。ゼミではNPOや市民活動について学んでおり、週に一回ラジオの放送もしています。そして、私たちはこれから1年間有田市の皆様と協力してこのページを作り上げていきたいと思います。

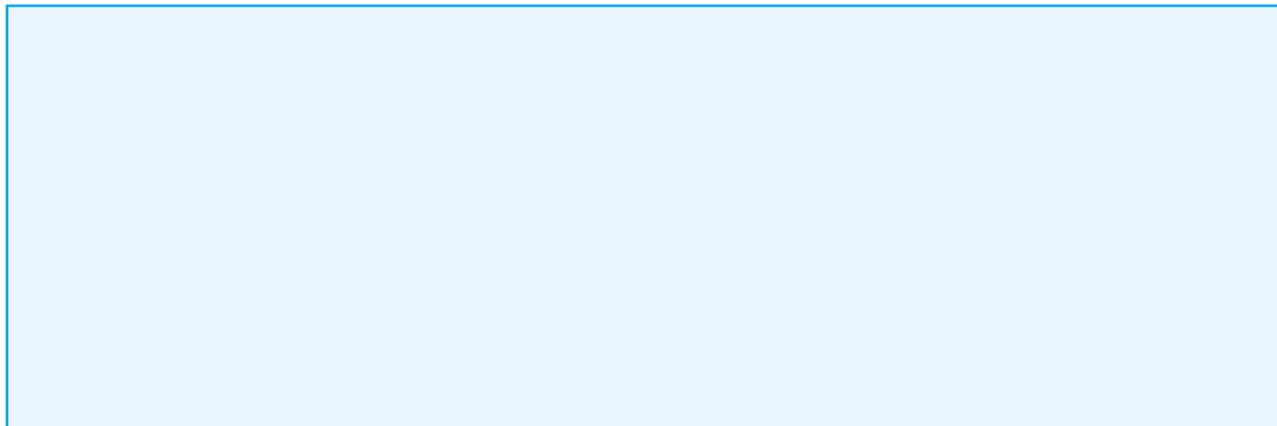
まち・ひと・しごと創生シンポジウムに参加して
代わりして初の活動として3月19日(土)に開催されたシンポジウムに参加させていただきました。文化福祉セン

ターに到着し、中に入るとたくさんの参加者の方々が到着して、思っていたより多くの人が参加していたので、「すごいな!」と思ったのが素直な感想です。シンポジウムは第一部と第二部に分かれており、第一部ではお天気キャスターの正木明さんの講演会。第二部の意見交換会ではテーブルごとに意見交換をするということで、私のいたテーブルでは地域のことについて話し合いました。みなさん口をそろえて言うのは、昔とは変わってしまった自然もなくなり、人とのつながりも少なくなったということでした。ゼミメンバーの一人の実家が奈良県の生駒市にあり、そこでも同じことが言えるなと共感することができました。ただ違うのは有田市は人口が減ってきているのに対して、生駒市は近年増加傾向にあるということです。地域間でのつながりが乏しくなってしまうという共通の悩みがある一方で、人口の増減によるそれぞれの悩みがあるとい



左から
山本龍、日比野雅也、山村薫、牧野辰也

広告



有田上陸!!

「市民にとっては、当たり前」だけれど私たちにとっては「魅力的」なコトやモノをみつけない! そんな思いから始まった龍谷大学生による持ち込み企画。昨年度は『有田市縁側発見新聞』というタイトルのもと、市民の方に取材をし、発信してきました。

そして今年度も引き続き、代替わりをした新しい学生メンバーに有田市のさらなる魅力を発見・発信していきつてもらいたいと思います!

第1回目の今回は、まずは有田市のことを知っていただく為に「有田まち・ひと・しごと創生シンポジウム」に参加してもらいました。そこで感じたことと、これからの抱負について語ってもらいました。



手づくりの飾りつけで
会場の雰囲気もほっこり

う話を楽しく真剣に話し合う場でした。まったく違う場所から来た私の地元の話にもしっかりと耳を傾けてくださり、参加してよかったです。

魅力を発見・発信!
有田市は空気がきれいであり、山があり海がある自然豊かな場所だという漠然としたイメージを持っていました。訪れてみると、実際の通りで学校のある京都に比べて空気が澄んでいるような気がしました。これから1年間私たちは何度も有田市を訪れることになりそうです。そしてたくさんの方々と出会う中で、有田市の魅力を私たちに発見していきつて発信していきつていきたいと思います。そしてそれが「訪れたいまち」「住んでみたいまち」有田市につながればいいと思います。

1年間よろしくお願ひします。

お詫びと訂正

広報4月号に掲載しました記事の中に誤りがございましたので、次のとおり訂正します。
 有田市少年少女合唱団「ティンクル」 有田少年少女合唱団「ティンクル」
 謹んでお詫び申し上げます。

Hospital Topics

問 市立病院 Tel82-2151

担当医が変わりました

問 医務課

内科外来
4月より内科常勤医は白井聖一医師・竹本典生医師に加え、浅川俊医師・佐藤匡医師が着任され4名体制となり、より地域に密着した信頼される医療をめざしてまいります。

整形外科

4月より、和歌山県立医科大学から、火曜日が高見正成医師、木曜日は宮本選医師が外来診察を担当しております。

眼科外来

毎週木曜日、眼科で診察・白内障手術を担当されておりました担当医師の異動等に伴い、4月からは、和歌山県立医科大学からの応援医師が交代で担当しております。

産婦人科外来

4月から、産婦人科外来の診察日が火曜日、水曜日と変更になりますので、ご注意ください。

小児救急受入れ開始

小児救急受入れを9月30日(金)までの期間、月々木曜日の午前9時から午後5時の間で対応させていただきます。

問 総合受付

※その他の診療スケジュールにも変更がありますので、詳細は病院ホームページをご覧ください。

図書館だより

★児童書・大型絵本・地域資料など
たくさんの本を購入しました★

国の交付金を活用し、児童書・大型絵本・地域資料など、多くの図書を購入しました。学習や知識の向上、絵本の読み聞かせなどに、ご利用ください。



新着図書



「ははがうまれる」

みやじ なおこ 宮地 尚子/著 福音館書店

結婚後の悩みやとまどいなど、多くの患者さんの相談に応じてきた精神科医の作者が、自身の経験を交えて、子育てのアドバイスを送る。

問 図書館 Tel82-3220

読んでみて★わたしの大好きな本

『夏休みの秘密の友だち』とみやす ふうこ 富安 陽子/著
「シノダ!」シリーズ



たかがしおり 高垣 詩織ちゃん(糸我小・6年生)

この本は学校で配られる図書だよりに紹介されていて、読んでみようと思いました。内容は、ユイとタクミの姉弟が夏休みにおばあちゃんち遊びに行き、そこでキツネのお面をかぶった男の子と出会うお話です。私の大好きなシーンは、アイスを食べたことがないキツネのお面の男の子に、ユイがアイスをあげる場面です。男の子は初めてのアイスに感動します。ユイの優しさがすごく感じられたシーンでした。

広告

